

<想定損害賠償額について>

想定損害賠償額は、検出されたファイルの中で最も多くの人名を含む1ファイルの人名件数に、日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)「2012年情報セキュリティインシデントに関する調査報告書」※2の「一人あたりの想定損害賠償額」44,628円を掛けて算出しています。実際の損害賠償額とは異なりますのでご了承下さい。

※2 「2012年情報セキュリティインシデントに関する調査報告書」<http://www.jnsa.org/result/incident/2012.html>

<「P-Pointer」とは>

「P-Pointer」は、社内PC内の「どこに」「どのような」個人情報が「いくつ」存在しているのかを洗い出す個人情報検出ソフトウェアです。独自の検出用辞書に基づく様々なアプリケーションファイルに対する高精度の検出を行い、不要な情報は削除し、重要な情報は強固に保護するという運用サイクルを確立することで従業員一人ひとり、および企業全体としての個人情報保護力の向上にも貢献します。なお、Windowsファイル共有型につき、クライアントPCへのインストールは不要。導入後、すぐにお使いいただけます。

P-Pointer製品詳細情報 <http://ppointer.jp>

<無料体験版と商用版の機能の違い>

- ・無料体験版は、検索対象のフォルダ、ファイルの種類、辞書やしきい値などを限定しています。
- ・無料体験版には、複数PCの検索結果を管理者が一元管理する管理コンソール機能が付いていません。
- ・無料体験版は、ご利用期間が最長で1ヶ月です。

商用版をご利用いただければ、全従業員が保有する個人情報データの把握、及び管理PDCAの実現が可能です。



(参考) ファイルサーバ内検索は「P-Pointer EXA」 <http://ppointer.jp/exa/>

<株式会社レピカ 会社概要>

- 会社名 : 株式会社レピカ (repica inc.)
URL : <http://repica.jp/>
所在地 : 〒107-0062 東京都港区南青山 2-24-15 青山タワービル別館
設立 : 2006年8月16日
資本金 : 280,150,000円
代表取締役社長 : 岩井 陽介
事業内容 : ・ポイント、プリペイド等のカード機能を中心とした販促機能のASP事業、
及び それに関わるSI、アプリケーション開発
・高速メール配信および個人情報管理のソリューション提供・運営
・ARサービスの提供、スマートフォン関連事業(※レピカ100%子会社アララの提供サービスです)
(※レピカ100%子会社アララの提供サービスです)
*記載されている会社名及び商品名/サービス名は、各社の商標または登録商標です。